



TOEIC2試験用手引書

本書はTOEIC、SWテスト専用の対策書です。

受験用の細則、発音、スケジュール帳の作り方は勿論のこと、実用対策も本書では扱っております。奮って本書をお求めの上、日頃の学習にお役立て下さい。最高峰に辿り着いて頂ければ著者としても、大変本望です。

池田 映之 著

「目次」

TOEIC2試験用御定書	2
英語発音用例文集	8
発音の応用問題	14
発音の応用問題、解答編	16
学習計画帳	18
TOEIC問題集用解答用紙	20
SWテスト対策（後半のみ）	22

「TOEIC2試験用御定書」

■ 前書き

残念ながら、受験は綺麗事ではありません。その事を理解してもらった上で御定書の条文を全て読み、日頃の学習に役立てて欲しいと考えています。条文33条の主体は当然ながら、各受験者です。

■ 御定書の趣旨

本御定書の趣旨は、受験者が効率的に学習し、高得点を得る事である。そして、全31箇条の御定書は学習が前提となっている。

■ 2 試験の趣旨、用途

第 1条 各受験者は「ユーザーを増やすのが2試験の趣旨である」との事を理解すること。

- ①SWテストの設問を思い出し、これらから実務を考え、実行すること。
- ②TOEICの設問か、公式ホームページのアップグレーダーを参考に使っても良い。
- ③アルクホームページ、TOEIC対策、毎日トレーニングの問題を参考に使っても良い。

第 2条 各受験者はTOEICの定義を理解すること。

- ①英語の試験であるが、国際的な意思疎通を目的としている。
- ②英語は国際商業語とされている。
- ③外資系企業の定番ネタが随所に使われている為、実用性を重視しており、旧型よりも本格的である。
- ④TOEICのパート3、パート4、パート7、SWテストの設問は、ビジネス文書の雛型としてそのまま使える。
- ⑤2試験の実施に関しては月単位で、TOEICは2月、8月以外、SWテストは毎月実施されている。
- ⑥TOEICの受験料は税別で5,300円、SWテストの受験料は税別で9,500円である。

■ 申し込み

第 3条 各受験者はクレジットカード、メールアドレスを用意すること。

第 4条 各受験者はメールアドレス、パスワードで公式ホームページ、スクエアの会員になること。

第 5条 各受験者はネット決済を使って、10分以内で申し込むこと。

第 6条 各受験者で、TOEICを受験する者は縦4cm×横3cmの証明写真を用意すること。

- ①証明写真を受験票、証明写真欄に貼り付けること。
- ②証明写真欄の下にある記入欄に自分の氏名を黒のボールペンで記入すること。
- ③写真と氏名がスコアレポートにそのまま反映される。
- ④受験票については、8条で扱う。

第 7条 どの試験でも、脚注に該当する身分証明の内どれか1点を、各受験者は用意すること。

※身分証明は、自動車運転免許証、社員証、パスポート、住民基本台帳の事である。

第 8条 各受験者で、TOEICを受験する者は受験票をIBBCに郵送してもらうこと。

- ①一般的に受験票は2週間前に郵送される。
- ②万一遍かない場合、指定連絡先に電話すること。

TOEIC2試験用手引書 池田映之著

■ 受験

第 9 条 各受験者は**身分証明**や**受験票**を**試験会場**に持つて行くこと。
※但しSWテストでは**身分証明**のみで良い。

第 10 条 各受験者は**公共交通機関**を使い、**指定された時間**までに**試験会場**に行くこと。

第 11 条 各受験者は**試験会場**では、**身分証明**で**本人確認**を済ませ、**携帯等の電源を切ること**。

第 12 条 各受験者は**アンケート等の記入**を済ませること。

- ① TOEICではマークシートに記入する場合、**アンケート**でも**解答用紙**でも全て**縦線一本**で記入すること。
- ② 記入は**試験開始時刻**までにすませること。
- ③ 最近の読み取り機は縦線1本だけでも感知してくれる。

第 13 条 各受験者は**受験規則**を確認すること。

第 14 条 各受験者は**試験官の指示**に従つて受験すること。

第 15 条 各受験者が試験を受ける場合、**解ける設問**を積極的に解くこと。

TOEIC2試験用手引書 池田映之著

■ 受験2

第16条 各受験者が試験を受ける場合、以下表に従って時間管理を行うこと。

試験	セクション	設問	注意
TOEIC	リーディング	パート5（全40問）	1問15秒を目標とすること
		パート6（全12問）	1問30秒を目標とすること たとえ2、3分余計にかかっても、パート7で取り返すこと
		パート7（全48問）	1ページ分の文書1組を4分以内で解くこと 文書は1文書型9組、2文書型4組（各5問）から成り立っている 1文書型は2問型と3問型が3組、4問型2組、5問型1組となっている
SWテスト	スピーキング	写真問題以降	1文を10~15秒で話すこと
	ライティング	作文問題	1問1分を目標とし、全8問で立案、実行、推敲を全て行うこと

第17条 各受験者は以下表に従って、各設問の勝ちパターンを理解すること。

試験	セクション	設問	注意
TOEIC	リスニング	パート1（全10問）	そのものを指す選択肢を見つけること
		パート2（全30問）	文脈から正解を見つけること
		パート3、パート4（各30問）	設問3問を先に押さえ、放送文中の該当箇所を突き止めて答えること 言い換え、間違い探しが絡む場合でも同様である パート7（全48問）でも同様である
	リーディング	パート5、パート6	「文法が原則、文脈が例外」と考えること パート5は40問、パート6は12問
SWテスト	スピーキング	朗読問題2問	これら以外でも、抑揚と発音に注意すること 確認時間中に、間違えやすい箇所を確認すること
		写真問題	テーマ、特徴2点以上を挙げること
		応答問題3問（資料有でも無でも）	3問目では、総論、各論の順で続けること どのタイプでも1問目と2問目では、速やかに答えること
		留守電問題	挨拶、確認、解決策2点以上、確認の順で答えること
		意見問題	結論、理由2点以上、例、結論（任意）の順で答えること ライティングセクションでも同様であるが、350語を目標とすること
	ライティング	Eメール問題	挨啓、内容、敬具の順で答えること 内容には要望、質問、情報を盛り込み、件数を揃えること

続きは
完成版で
お楽しみ下さい。